

あいさつ（田嶋専務理事）

年度末のお忙しい中、ご参加ありがとうございます。2025年は3月8日に創立100歳を迎え、9月には東京で世界陸上を開催する大切な節目です。この100年は、競技会の歴史であり皆様の努力の歴史です。日本の競技会運営は、海外からの模範として現在のWAスタンダードの基礎となってきました。しかしながら取り巻く状況は、担い手の不足や人件費の問題への対応など喫緊の課題が山積みです。激変する環境変化に対応していくためには、諸制度の見直し先端技術の活用や柔軟な競技運営による省力化が必要です。世界基準をベースに日本基準の良さを加え、世界トップのクオリティーを実現していく必要があります。そのためには大胆に発送を切り替え、スピード感をもって変革していかなければなりません。明日に繋がる、繋げる議論を、皆さんと一緒に進めていきたいと思います。

事務連絡（羽田幹事）

- ① S級昇格者の委嘱状および手帳と短冊を机上に置いてあるので確認をしてほしい。
- ② オンラインのみの参加団体には、短冊等は2月中に郵送する。
- ③ オンラインの参加者は「氏名」「所属陸協」を表記。質問時はカメラとマイクはオンにする。チャットでの質問は時間があれば対応する。

2025年度競技規則修正提案（片岡裕委員）

- ・今年度は大きな修正はなし。
- ・規則の入手方法説明：WAは紙ベースの発行は廃止。HPから入手する。日本陸連は、本およびHPから入手する。
- ・投てき物、競技用靴について、WAのHPから一覧表を確認できる。
- ・WAの修正のタイミングが変わった。即時実施が多くなってきた。日本陸連の修正のタイミングとずれがあるので注意する。
- ・CR22.6：スタート時の不正スタート、不適切行為について、判断する役割の明確化。
- ・CR25.4：「r」（試技放棄）の使用方法についての明確化（フィールド競技と混成競技）
- ・CR32及びCR34：対象種目の変更⇒TR54.1 競歩競技で距離が変更となる（2026.1から）
- ・CR34.4.6：競歩競技の日本記録要件 JRWJ 1名を JRWJ 3名に変更。
- ・CR34.10：日本記録の記号について WAがナショナルレコードはWRk 競技会のみを認定。WRk 大会と非WRk 大会があるため、WAが認める日本記録と日本陸連が認める日本記録が異なる場合がある。2024年1月以降の記録で、（W）：WRk 競技会で出されて日本記録、（J）：非WRk 大会で出された日本記録
- ・TR8：ジュリーの配置について注意。
- ・TR8.6：フィールド競技で現場抗議があった場合の記録の扱いについて明記した。
- ・TR11.4〔国内〕：上位大会進出するため追加試技を行った際の記録の扱いについて明記。
- ・TR14.1〔注意〕：TR17.3.3、17.3.4への対応。監察員用に曲走路と直走路の明確化。
- ・TR17.5.1〔国内〕：500m・600mの競技方法の明確化。
- ・TR17.12〔国内〕：150mの風力計測時間の明示。
- ・TR26.9.5〔国内〕：上位大会出場枠決定のための試技方法（高さの競技）について明確化。
- ・TR32.1〔国内〕：WRk 競技会使用する投てき物について、考え方を再整理。
- ・WRk 対象競技会定義
 - ①WA主催、認可する競技会
 - ②エリア陸連が主催、認可する競技会
 - ③加盟団体（各国陸連）が開催、認可する競技会国内で開催されるWRk 競技会のほとんどが、③の競技会である。別途、大会カテゴリーに応じて、ランキングポイントがある。WRk 対象競技会とランキングポイントの大会カテゴリーは違うものなので注意。
- ・WRk 競技会での適用規則について
 - 定義①②：WA規則（国際）必須
 - 定義③：一部を除き、加盟団体規則（国内規則）でも可。
- ・国内WRk 競技会でも、WA規則〔国際〕が必要なものもある
- 競技場：Eカテゴリー以上⇒WA認証クラス2
- 競技会開催申請：遅くとも60日前までに開催申請。
- 記録結果申請：競技会終了後、24時間以内に記録を申請する。

競技用靴についての補足（浅田事務局員）

2025 年 1 月に公認シューズであったが、審判長判断で再計測し、競技者が失格となる事例があった。厚さの計測について、WA の認識としては、一覧表にある靴に関しては競技役員に計測は求めている。（専門機関で計測されているため。）再計測はレベルの高い競技会だけで良い。

シューズを確認する場合は、本人確認→シューズリストの確認→（必要があれば）シューズの写真撮影→問題がなければ終了。世界記録等が出た場合は、シューズを回収し、WA へ送付する。シューズリストについては、WA の HP を参照。適用できる競技種目等が確認できる。

質疑応答

Q：近藤氏（長崎）…WRk 大会には JRWJ 3 名が必要であるが、高体連地区大会は WRk のため 3 人必要か。

A：片岡裕委員…競技会に 3 人必要というわけではなく、3 人いないと日本記録としては認定されない。事前に日本記録が予想される場合は日本陸連に相談して欲しい。

Q：近藤氏（長崎）…WRk 国際大会には WARWJ が 3 名必要であるが、高体連地区大会にも 3 人必要か。

A：浅田事務局員…WRk 国際大会では WARWJ が必要。

Q：藤岡氏（JT0）…WRk 大会では当該県以外から審判長レベルを呼ぶのか。

A：片岡裕委員…その通りである。

施設用器具委員会報告（高木施設用器具委員長）

高木委員長より、資料に基づき報告がなされた。

1. 2025 年度施設用器具委員会関係に関わる規則の修改正について解説
 - ・陸上競技場の公認に関する細則の改正
 - ・長距離競走路並びに競歩路公認に関する細則の改正
 - 特に、2026 年 1 月以降の競歩路に関わるハーフマラソン及びマラソン距離への検定方法の検討
 - 公認長距離競走路、競歩路認定申請に関わる申請書の添付書類の追加及び事例紹介
2. 競技会への派遣について説明
 - ・技術総務の派遣
 - ・国際道路コース計測員の派遣
3. 競技会での注意事項
 - ・秤の調整
 - ・WRk での投てき物リストの作成
 - ・投てきの囲いの安全確保
 - ・長距離競走路、競歩路コース設定の注意

WRk 大会について（浅田事務局員）

浅田事務局員より、資料に基づき説明がなされた。

- ・WRk 制度の基本概要
- ・ランキングカテゴリ／WRk 定義
- ・2025 のお願い
 - 世界、アジア陸連大会を目指す選手が出場する大会
 - WRk 申請担当と大会記録情報担当の連携強化
 - 加盟団体内の公認競技会のうち WRk 申請を計画している競技会の把握
 - リザルト送付のフォーマット
- ・WRk 競技運営の留意事項
- ・WRk 申請手順：ユーザー登録、競技会申請
- ・WA リザルト報告手順（24h 以内）

ブロンズレフェリーについて（青柳幹事）

青柳幹事より、資料に基づき説明がなされた。

- ・ブロンズレフェリー試験結果報告
- ・ブロンズ競歩審判員試験結果報告
- ・今後の見通し…2025 年はブロンズレフェリーに加え、ブロンズ写真判定員、ブロンズスターターが予定されている

・合格者について、審判長・主任として名実ともに活躍できるよう、研鑽に励めるような環境づくりをお願いしたい。
スタートについて（関委員）

関委員より、資料に基づき説明がなされた。

・不正スタートの検出について、動画を用いた事例紹介。2025年4月発行のハンドブックへもコラムを掲載

アナウンスについて（片岡典幹事）

片岡(典)幹事より、資料に基づき説明がなされた。

- ・アナウンサーだけでなく競技会運営に携わる方々にも、アナウンス内容についての確認をしていただきたい
- ・日本記録等の新記録誕生のアナウンスは、記録確定後すぐにコメントする。
- ・フィールド種目のトップ8発表方法は事前に打ち合わせをし、時間をかけずに後半の試技へ進める。
- ・選手の呼び方やBGMの使用などについては大規模大会のやり方をまねる必要はなく、競技会の性質やレベルなどを考慮し、主催者の判断で決める。
- ・用語や言い回し等について「JAAFアナウンサーのしおり」「初めてマイクにむかう人へ」で再確認をお願いしたい。

質疑応答

Q：長谷部氏（佐賀）…日本記録がWRk競技会の記録と非WRk競技会の記録がある場合、プログラムに記載する日本記録は併記しなければいけないのか。

A：片岡裕委員…原則は、わかりやすく記載していただければ、よい記録のみを記載しても問題はない。ただし、WRk競技会のプログラムには、2つの記録を併記してもらいたい。

分科会1

競技会公認申請（鍋島委員）

正式な資料は後日案内予定。申請スケジュールについて…コードの案内が遅れているため、2月17日～3月7日（手元の資料から変更有り）、エクセルファイルをアップロードして申請していただきたい。

コードの見直し及び申請については資料 P. 49 参照。各団体において6桁目以降のコード設定をお願いしたい。中学生のみの大会は「3」、高校生のみの大会は「4」、日本陸連主催の場合は5桁目に「8」を入力。陸連担当者を3つの地方ごとにわける。駅伝競走およびクロスカントリーは公認でないロードでも可。事後申請は受け付けない。申請せず実施した競技会の記録は公認されない。

記録公認申請・日本記録（村上委員）

ルールの修改正があったように、世界陸連はWRk競技会でマークされた記録のみ認定する。国内であればWRk競技会でなくても日本記録となる。

公認記録の申請のみでは日本記録とならないため、日本記録の申請を改めておこなう。競歩大会におけるJRWJ3名の署名が必要となる改正に注意。トラックレースの場合、スタート地点でおこなったゼロ・コントロールテストを写真（画像）添付する。フィニッシュ地点ではない。記録の申請は1週間程度を目途に速やかにおこなっていただきたい。

上位大会出場決定の方法について（岩脇委員）

今年度までは別競技会として申請することで公認記録としてきた。しかしながら事後申請ができないシステムであること、そもそもジャンプオフ方式を使用してよいのか、という問題点があがってきたことから、来年度から記録の有効性についての国内ルールを追加、施行する。上位大会出場決定の方法について、競技注意事項等にその決定方法を明記すること。名称は順位を決定する試技ではないため、「6位決定戦」のような表記ではなく「関東大会出場決定戦」のようにする。

公認記録申請先の変更について（岩脇委員）

陸上競技マガジンとの契約が終了するため、公認競技会申請サイトへ移行。電子申請のみに変更。移行期間として1年間の猶予期間を設定し、書類送付ではなくメール添付方式でおこなう。

全競技の全試技がわかるものが必要。原則、公認でない種目はアップロードしない。道路競技については公認される距離を参加者に周知。非登録者などが出場できる大会の公認記録申請は非登録者の記録を削除すると順位などに不具合があるため、特に注意していただきたい。また、陸連登録者（登録料の支払いまでに完了している競技者）の記録を公認記録として認めるため、登録を早めに行ってほしい。3月12日に公認記録申請担当者の設営を開催予定。

広告展示物規則PT（田中委員）

修正点は、

○アスリートキットに表示する商標表示について…規定項目の例示も含め、適正箇所への移動。

改正点は、

- アスリートビブスの商標の取り扱いについて〔国内〕…競技者識別表示の高さが最低限6 cmを確保できるのであれば、上部・下部に関わらず余白にこれまで以上に商標等を表示できるようにした。より大会スポンサーを集めやすくなる。
- WA 広告規程 2025 年に、修改正はない。
- 引き続き「競技会における広告および展示物に関する規程」の管理、指導を願います。
- OWAが言う「非営利団体」の扱いは、わが国では現在、学校教育法第1条、第124条および第134条に規定される「学校」のみを想定している。

分科会 2

S 級昇格審査報告（青柳幹事）

2024 年度…候補：158 件／申請：161 件（～直近 6 年間）

- ・ 2 年連続で提出が越年団体あり→来年度以降の運用を変更（期日超過は候補者なしと看做す）
- ・ 手帳への改竄を疑われない記載を依頼
- ・ 手帳への記載の NG 例（大会役員、空欄、陸協認印なし）紹介など

審判ハンドブック PT（関委員）

最新ハンドブックの原稿校正中の報告と一部改正について口頭での紹介

審判育成・研修 PT（赤峰委員）

WA と日本の審判制度の間に大きな乖離があり、再考が必要と認識している。各都道府県陸協の意見聴取のため、この件に関するアンケートを実施している。できれば 2/21 までに回答をお願いしたい。

2024 年度 JT0 活動報告（青柳幹事）

今年度、55 名の JT0 が各地の日本陸連主催・共催大会にて運営支援を行なった。そのなかで起こったトラブル事例をいくつか紹介する。

- 1) トラック競技：スタートにおける YC の提示基準の明確化
- 2) フィールド競技：
 - (LJ) 計測中に痕跡を消去。再試技
 - (TJ) 同じような距離 2 箇所を同時計測し、距離の長い方を入力。
 - (HJ) 試技結果がチームと審判で違い発生。再度同じ高さで試技せず、選手がリタイア
 - (SP) 落下後のサークル側にバウンド。短い距離を誤計測（※LJ との違い）
→他業務との連携でダブルチェック、バックアップを。

質疑応答

- Q：鹿又氏（宮城）…フィールド競技におけるコーチ席と選手間の距離が遠く、映像装置の手渡しができない場合の対応を教えてください。
- A：関根副委員長…選手の安全が第一であり、コーチ席を手渡しできる場所に設定するのが良い。それが出来ない場合、手渡しできない旨を周知する必要がある。
- A：大塚氏（愛媛）…手渡しできない旨、競技注意事項へ記載している
- A：今野氏（JT0）…手渡しできない競技場であれば、その旨をしっかりと伝えて手渡しを認めない
- Q：今野氏（JT0）…S 級審査基準はいつ決まって伝達されるのか
- A：関根副委員長…ここ近年変更ない。基準が変わるようであれば、各都道府県に早めに周知する。
- Q：平木氏（福井）…C 級審判制度導入を検討。手続きにあたり、登録費用や手帳の取扱いについて教えてください。また競技会における審判の識別方法にどのようなものがあるか？
- A：関根副委員長…東京の場合は、C 級について、講習 500 円、実技研修後の手帳は 410 円、この他審判カード（黄色）100 円を徴収する。手当は、弁当のみ支給。C→B は伝達講習会のみ出席で昇格させている。
- A：石井氏（東京）…C 級審判員には帽子を被せることで、補助員と識別している。

分科会報告（本橋、関根両副委員長）

分科会 1、2 の報告が両副委員長から行われた

海外競技会報告（関根副委員長）

関根副委員長より、海外競技会報告が行われた。

国内競技会実施報告（資料参照）

2025 年世界陸上について（鈴木委員長）

- ・東京 2020 大会の反省を生かして準備にあたっているため、世界陸上財団の準備が遅れている。
- ・Show としての世界陸上、クリーンベニューを目指して行う。
- ・メダルセレモニーは場外で行い、競技終了直後はインスタントメダルを行う。
- ・バーチャルT I Cの導入。

審判員のコンプライアンス研修について（事務局：三宅課長）

セーフガーディングに関するeラーニング受講について、国からも強く修養を求められていることから、世界陸上に関わる審判員はもちろん、各団体でも積極的な受講実施をお願いしたい。受講後、修了証が発行される。

事務連絡（羽田幹事）

- ・ルールブック・ハンドブックの発行元が陸マガから月陸へと変更する。表紙デザイン一新。中はモノクロとなる。これまでグリーンで示していた部分は字体を変えることで条文と区別する予定。
- ・会議の報告書は今月末までに配信予定。

あいさつ（鈴木委員長）

長時間にわたり会議への協力ありがとうございました。5年ぶりの対面開催を行ったが、来年も予算を確保し人数を増やして行いたい。オンラインでは会議の成果に限界があり、対面による良さがある。ここで得たことを地元でしっかりと行うためにも正確な伝達をお願いしたい。世界陸上の話も時間の関係で十分ではなかったが、報告書を読んで競技運営に生かして欲しい。

全国的な競技会のリレーのユニフォームは統一が原則だが、普及の観点から地元の競技会では柔軟な対応をお願いしたい。全国的な大会を控えている都道府県は、審判長を複数名準備してほしい。世界大会では各種目に1名の審判長が任命される。引き続きこれからの競技会運営のために忌憚のないご意見をお願いしたい。

以上